



当社は、HS財団の動物実験第三者認証施設です

第 70号

2013年（平成25年）7月1日（業務企画部発行）

株式会社日本バイオリサーチセンター

Nihon Bioresearch Inc.

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058(392)2431 FAX 058(392)2432

URL : <http://www.nbr.co.jp/>

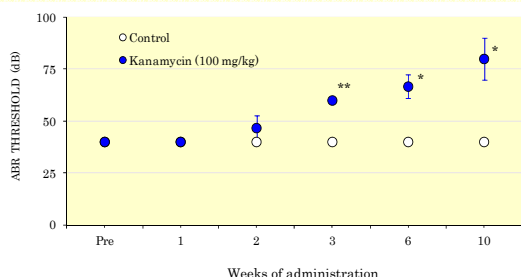
聴性脳幹反応(ABR)による聴覚機能評価

聴性脳幹反応(ABR)検査は、被験者の状態に係わらず、安定した波形が得られるため、臨床診断において聴覚機能の評価として有用な診断方法です。NBRでは、マウス、ラット、モルモット、イヌ、ネコ、ミニブタで、ABR検査が可能です。ここでは、ヒトで聴覚障害が危惧されている、アミノ酸配糖体抗生物質の**カナマイシン**を投与することによって引き起こされる聴覚毒性を、ミニブタのデータを用いてご紹介します。

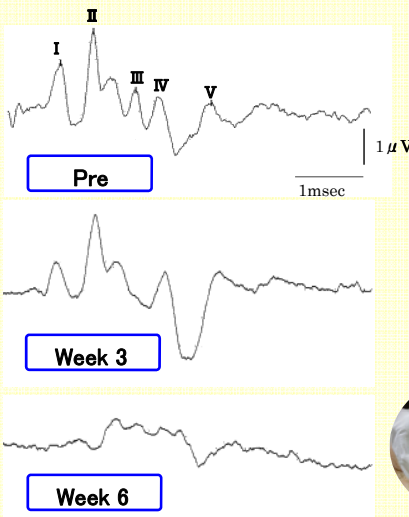
《試験材料および方法》

- 【動物】 ミニブタ（Göttingen、エレガード社）
- 【投与物質】 硫酸カナマイシン：10週間静脈内投与
- 【ABRの評価】
 - ・wave I～Ⅲの振幅（mV）
 - ・wave I～Ⅲの潜時（ms）
 - ・ABRの消失する音量レベル（dB SPL）

《ABRの消失する音圧レベル(dB SPL)》



《ABR波形の経時的変化》



《測定風景》



佐部利 典彦の

アートギャラリー(70)

岐阜県出身(1969～)

作者の言葉

春に開催した、小田原のすどう美術館での展示風景です。絵は増殖していくイメージで、数個の絵が集まって一つの絵になっています。順番を入れ替えてみても絵柄が面白く楽しめます。立体作品は種のような舟のようなイメージです。小作品は娘と散歩しながら拾った枝にはさんで展示しました。



NBR Times 夏号 が出来上がりました!!

コミュニケーションマガジン「NBR Times Vol.7 June 2013」が完成し、配布を始めました。今回特集したABRについても掲載されています。

その他にも

- ・CT撮影装置を用いた**ミニブタの体表面積**の計測
- ・NBS系幼若**ミニブタ**を用いた**反復経皮投与毒性試験**
- ・皮膚反応の肉眼観察における**相対的数値化**の試み

などが記載されています。

冊子をご希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。

TEL 058(392)2431 (業務企画部直通)

過去のNBR Timesは当社ホームページ(<http://www.nbr.co.jp/>)に掲載しています。こちらも是非ご覧ください。

